



過去の
わかくさ
ネットは
こちら

「社会を明るくする運動」総理大臣メッセージ伝達

法務省では、7月を“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～の強調月間としています。“社会を明るくする運動”とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。

第73回“社会を明るくする運動”秋田市推進委員会では、令和5年7月10日・11日に、広報車で市内を巡回しました。保護観察所や各市民サービスセンターにおいて、内閣総理大臣メッセージの伝達や広報活動を行い、多くの方に周知を行うことができました。



広報活動の様子



内閣総理大臣メッセージ伝達の様子



広報車

運営協議会開催

令和5年6月1日(木)、「第1回秋田市少年指導センター運営協議会」を開催しました。今年度は、人事異動等により、新たに7名の方に運営委員に就任していただき、委嘱状を交付しました。

協議会では、令和4年度事業実施報告、令和5年度運営方針ならびに事業実施計画が話し合われ、その後、情報交換を行いました。出席した委員からは、「少年の動きが活発になってきている」、「巡回もできるようになってきたので活動を増やしていきたい」などの声がありました。



委嘱状交付の様子

岩手県遠野市少年センターから視察に来ました！

令和5年6月22日(木)、岩手県遠野市少年センターから2名の職員が秋田市少年指導センターの視察に来られました。

少年の問題行動や巡回の状況、力を入れて取り組んでいることなどについて情報交換を行い、有意義な時間となりました。



7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」

毎年7月1日から7月31日は、国が「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定め、青少年の非行・被害防止のための活動を全国で集中的に実施することとしています。

インターネットの危険とは？

スマートフォンの普及や青少年のSNS等を利用する時間の増加により、子どもが犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性が高くなっています。SNS等を使って、性的な目的で子どもを狙ったり、ネットいじめ、プライバシーの侵害、ネットを利用したドラッグの販売など様々な犯罪に巻き込まれる可能性があります。

子どもをインターネットの危険から守ろう！

保護者がフィルタリングの重要性を理解し、上手に使ってお子さんの安全を守りましょう。また、「親子のルールづくり」、コンテンツや利用時間を管理するペアレンタルコントロール機能を活用し、お子さんが犯罪やトラブルに巻き込まれる危険を未然に防止しましょう。

もしトラブルに巻き込まれたらすぐに相談を！

もし被害を受けたらすぐに最寄りの警察へご相談を。また非行、いじめ等の少年に関する不安なことがありましたら、わかくさ相談電話（884 - 3868）へお電話ください。

薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ」！

危険な誘いはあの手この手で子どもたちを脅かします。インターネットがあれば危険な薬物は簡単に入手できてしまいます。未然に防ぐには、子どもたちの様子を注意深く見守ることが大切です。

また、近年使用が増加している「大麻」は、脳に影響を与える違法薬物です。一回だけでも危険です。「大麻は大丈夫」という甘い誘いにのってはいけません。



巡回日誌から

- 桜の花が散り始める中、新1年生の黄色帽子の姿がかわいかったが、緊張した様子で親に付き添ってもらう子も見受けられました。不安そうではありましたが、地域の目としてできる限り見守り続けたいと思います。（中央第二地区：4月あいさつ運動）
- 学生の方からあいさつをしてくれたり、あいさつを返してくれたりして嬉しかった。巡回中に私たちが気にする学生が多かったので、腕章は防犯に有効だと改めて感じました。（定例巡回）

令和5年度 少年指導センター職員紹介

所長	伊藤 和則
副参事	石井真希子
相談員	安宅 輝世
会計年度職員	高橋 三希
会計年度職員	高橋 菜萌



わかくさ相談電話に 相談してみませんか？

わかくさ相談電話では、少年に関する悩みや心配事の相談を受付けています。

友達や学校、勉強、家族のこと、一人で悩まず相談してみてはいかがでしょうか。ぜひお気軽にご利用ください。

わかくさ相談電話
018-884-3868

お知らせ

7月1日～31日
第73回“社会を明るくする運動”
強調月間・再犯防止啓発月間

7月29日
セリオン花火大会特別巡回

8月3日～6日
竿燈まつり特別巡回

8月11日
雄物川花火大会特別巡回

8月21日
地区少年指導委員会代表者会議
(アルヴェ4階洋室C)

